

Press Release

令和4年12月22日17時30分
宮崎県高病原性鳥インフルエンザ防疫対策本部
宮崎県農政水産部畜産新生推進局

【県内2例目】 日向市における高病原性鳥インフルエンザウイルスの 疑似患畜が確認された農場の防疫措置の完了について (第4報)

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認された日向市の肉用鶏農場の防疫措置が本日(12月22日)17時00分に完了しました。

1 農場の概要

所在地 : (発生農場) 日向市
(関連農場) 日向市(1農場)
飼養状況 : 飼養羽数 約15万羽(肉用鶏)
発生農場 5万羽
関連農場 10万羽

2 経緯等

12月21日 13:00 発生農場及び関連農場の防疫措置開始
22日 7:25 発生農場及び関連農場の鶏の殺処分終了
22日 17:00 発生農場及び関連農場の防疫措置完了
※農場等での防疫措置に係る動員者は、延べ426名(県職員309名のほか、JAグループ53名、日向市25名、養鶏企業・団体等から39名)。このほか、建設業協会等の協力あり。

3 今後のスケジュール(最短の場合)

12月22日(木)	発生農場及び関連農場の防疫措置完了
1月2日(月)	清浄性確認検査開始(防疫措置完了から10日経過後)
1月6日(金)	清浄性確認検査 判定 搬出制限区域解除
1月13日(金) 午前0時	移動制限区域解除(防疫措置完了から21日経過後) ※全ての制限区域が解除

※清浄性確認検査: 移動制限区域内の農場での臨床検査、ウイルス分離検査等

4 その他

- 我が国ではこれまで家きん肉、家きん卵を食べることにより、人に感染した例は報告されていません。
- 現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願いします。
特に、ヘリコプターやドローンを使用しての取材は、防疫作業の妨げとなるため、厳に慎むようお願いいたします。
- 今後とも、本件に関する情報提供に努めてまいりますので、生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いします。

問い合わせ先
宮崎県畜産新生推進局
電話番号: 0985-26-7140
担当: 早川、嶋田